



平成 29 年 10 月 16 日 立川市広報課

送付文書 計 2 枚

報道機関 各位

別府温泉が立川にやってくる〈都内初〉

別府市は、熊本地震において立川市より物資支援を受けたことに感謝し、別府温泉を立川市に届け、市民に温泉につかっていただくという恩返し企画を実施します。自治体への恩返しは5月に行った福岡市に続き2回目、都内では初となります。当日は別府市長の訪問を、立川市長がお迎えするイベントも開催します。

日 時 11月1日(水)
・お迎えイベント 9:00~9:15
・入浴時間 10:30~15:30

場 所 柴崎福社会館

対 象 市民の方。普段、柴崎福社会館は60歳以上の方、ひとり親家庭の方、心身に障害のある方を対象にしていますが、当日のみお風呂はどなたでも無料でご利用いただけるようにします。

イベント お迎えイベントは立川市長、議長はじめ市民の皆さんが並んでお迎えを行います。全体で15分程度の簡易なイベントとなります。

※別添え別府市のプレスリリースもご覧ください。



【問い合わせ】

立川市行政管理部総務課 担当：亀井、竹内

TEL 042-523-2111 (内線2593)

平成29年10月16日

報道機関各位

ありがとうの気持ちをカタチに。 別府温泉の恩返し

平成28年熊本・大分地震から1年。元気になった別府から、全国へ感謝を。

“ありがとう”をカタチに事業『別府温泉の恩返し』

第7便の恩泉（おんせん）配達及び、

『別府温泉の恩返し【番外編の湯】』について

大分県別府市では、平成28年4月熊本・大分地震の直後、観光客が減少した本市を支えてくれた全国の皆さんへ感謝を届ける、“ありがとう”をカタチに事業『別府温泉の恩返し』を平成29年4月25日（火）から実施しています。

『別府温泉の恩返し』では、平成29年4月25日（火）から感謝の気持ちを伝える動画を配信すると同時に、地震の後、別府に来てくださったお客様や、別府のことを想ってくださった方々に対して別府の恩泉（温泉：おんせん）を、応募のあった方々の中から審査の上、全国の個人様の自宅に、施設に、街にお届けしています。詳しくは、4ページ目以降に添付した、事業開始時の報道通知文をご覧ください。そしてこの度、第7便として関東地方への恩泉配達の日程が決定しましたので、下記のとおりお知らせいたします。今回は、配達先の一部へ**別府市長が直接、配達にも伺います。**

さらに今回は、第7便の最終配達先の群馬県にて、温泉水給湯後の空になった恩泉トラックへ「草津温泉」の汲み上げをさせていただき、別府市へ持ち帰り、別府市内の温泉施設へ「草津温泉」を給湯し、別府市民の皆さんへ無料で入浴をしていただく、『別府温泉の恩返し【番外編の湯】』を実施いたします。つきましては、恩泉配達の取材、報道をいただければ、ありがたく存じます。宜しく願いいたします。

【第7便の恩泉配達及び番外編の湯について】

配達先 関東地方1都3県

東京都11か所（施設：6か所、個人宅5か所）、千葉県3か所（個人宅：3か所）、
神奈川県4か所（個人宅：4か所）、群馬県2か所（個人宅：2か所）の計20か所

日程・スケジュール 平成29年11月1日（水）～6日（月）

11月1日（水）

午前 9時00分 ①東京都立川市の施設「柴崎福祉会館（東京都立川市柴崎町5-11-26）」

※立川市長、市議会議長にお出迎えいただき、別府市長が恩泉配達します。

午後 2時15分 ②東京都稲城市の施設

「ハーモニー松葉（東京都稲城市矢野口1806）」ほか施設4か所③～⑥

※稲城市長にお出迎えいただき、別府市長が恩泉配達します。

※東京都立川市と稲城市からは、地震後に救援物資の支援をいただいております、その恩返しです。

午後 4時00分 ⑦東京都練馬区の個人宅…（給湯現場の取材対応可能）

午後 6時00分 ⑧東京都世田谷区の個人宅

午後 7時30分 ⑨東京都調布市の個人宅…（給湯現場の取材対応可能）

1 1月2日(木)

- 午前 8時00分 ⑩東京都板橋区の個人宅
午後 1時00分 ⑪東京都墨田区の個人宅
午後 3時30分 ⑫千葉県千葉市……………(給湯現場の取材対応可能)
午後 6時00分 ⑬千葉県旭市

1 1月3日(金)

- 午前 9時00分 ⑭千葉県富津市
午前 11時30分 ⑮神奈川県横浜市……………(給湯現場の取材対応可能)
午後 1時00分 ⑯神奈川県横浜市
午後 2時30分 ⑰神奈川県横須賀市……………(給湯現場の取材対応可能)
午後 4時00分 ⑱神奈川県鎌倉市
午後 7時00分 ⑲群馬県前橋市……………(給湯現場の取材対応可能)

1 1月4日(土)

- 午前 10時00分 ⑳群馬県吾妻郡嬬恋村…(給湯現場の取材対応可能)
午後 3時00分 ※上記配達後に、草津町で草津温泉の汲み上げ。

1 1月5日(日) ～別府市へ向けて移動～

1 1月6日(月)

- 午前 8時20分 寿温泉(大分県別府市楠町11-15)に到着
午前 8時30分 寿温泉に「草津温泉」を給湯 ※別府市長が給湯。
午前 9時00分 別府温泉の恩返し【番外編の湯】オープン

配達湯量 約11,000リットル

トラック 2台(8トントラックと4トントラック)

応募者数 2,596件(平成29年10月5日現在)

※恩泉トラックは10月30日(火)の午後4時に、別府市内で温泉を汲み上げ出発する予定です。

※配達先の方のご都合などで、スケジュールを変更する場合があります。

※個人住所を報道通知文に掲載することができないので、省略させていただいております。

取材いただける場合は、必ず**10月30日(月)午後5時までに**担当者へ事前にご連絡ください。

詳しい住所などをお伝えいたします。

※個人様宅の取材のため、駐車場はございません。また、ご本人様や近隣住民の方へのご配慮をいただきますよう、皆様方のご協力を宜しくお願いいたします。

【番外編の湯について】

・汲み上げについて

温泉名・源泉名 草津温泉(万代鉱源泉)

泉質 酸性-塩化物・硝酸塩温泉

湧出地 群馬県吾妻郡草津町大字草津字白根国有林638小判

湯量 約11,000リットル

温度 約55度

トラック 2台(8トントラックと4トントラック)

・給湯について

場所 寿温泉（別府市楠町11-15）

日時 11月6日（月） 午前9時～午後3時（予定）

※温泉がなくなり次第終了、終了後は通常の温泉に入れ替え、午後10時まで営業。

入浴料 無料 ※番外編の湯の時間のみ。

※並んでいただき、浴室の混み具合を調整させていただきながら、順番に入浴いただきます。

※タオルは準備しておりません、各自でお持ちください。

※湯量が限られているため、シャンプー、石けんの使用は禁止させていただきます。

※駐車場がないため、公共交通機関をご利用いただき、お越しくください。

【別府恩泉の恩返しの事業全般について】

事業開始日時 平成29年4月25日（火）から

恩泉配達実績（22都道府県・58か所）※今月末の第6便配達を含む。

【第1便】平成29年5月31日（水） 福岡県の施設1か所、個人宅4か所

【第2便】平成29年6月9日（金）～12日（月） 北海道、東北地方の個人宅10か所

【第3便】平成29年7月7日（金）～10日（月） 東北地方、中部地方の個人宅12か所

【第4便】平成29年9月1日（金）～4日（月） 関東地方、中部地方の個人宅11か所

【第5便】平成29年9月24日（日）～27日（水） 九州地方の個人宅12か所

【第6便】平成29年10月26日（木）～28日（土） 近畿地方の施設1か所、個人宅7か所

※今回の配達が生徒の配達となります。

配達する温泉 別府市内で汲んだ単純温泉

配達する温泉の温度 50～75度で汲み、専用タンクで保温

配達量 トラックが2台あり（4トントラックと8トントラック）

【動画内容について】

撮影日時 平成29年4月14日（金）～16日（日）

撮影場所 別府市内15箇所（旅館やホテル、飲食店、別府海浜砂湯など）

出演人数 市民約110人（旅館ホテル関係者、飲食店店員、女子高生など）

公開日 平成29年4月25日（火） **動画の時間** 約4分間

公開方法 別府市観光情報サイト「温泉ハイスタンダード 極楽地獄別府」、

動画共有サイト「YouTube」

※写真、動画、静止画、ポスターデータ、タイトルのロゴデータなど必要な場合は、下記の担当へお問い合わせください。

問合せ先

別府市観光戦略部観光課 担当 久保田、後藤

電話 0977-21-1128（直通）

メール tou-te@city.beppu.lg.jp

別府に来てくれた皆さま、報道してくれた皆さま、心配してくれた皆さまへ

あの地震から1年。

奇跡の観光復興に感謝して、
別府から全国の皆様に 恩返しのお知らせです。



ありがとうの気持ちをカタチに。
別府温泉の
恩返し



別府の恩泉をあなたの街に、施設に、自宅に、無料でお届けいたします。国産温泉の恩返し

別府市

『別府温泉の恩返し』PRムービーとサイト公開のお知らせ

「湯～園地構想」に続き、観光復興への「ありがとう」を全国へ。市長からも感謝の言葉

地震後の宿泊**33%減**から**奇跡のV字復興**に恩返し

日本全国へ別府温泉のお湯を無料宅配する事業を開始

女将の恩返しに喫茶店の恩返し、女子高生、ネコ、市長まで！？ 市民12通りの**恩返し表明ムービー**公開

大分県の別府市は、4月25日（火）から**“ありがとう”をカタチに事業『別府温泉の恩返し』**を開始します。平成28年熊本・大分地震による風評被害によって大打撃を受けた大分県別府市が観光復興したことに感謝し、被災支援の返礼事業として、**全国の一般家庭や施設のお風呂へ温泉を無料で届ける「恩返し」**です。

あわせて、本事業を周知するために事業開始日の4月25日（火）から**PRムービー『別府温泉の恩返し』**をWEB公開します。本ムービーでは、別府市内の旅館・ホテル関係者や飲食店員ら市民約110名が出演し、**「一人ひとりができる恩返し」12パターン**を全国にメッセージします。電車の観光客に手を振る女子高生、砂を20%増量する砂湯、キス顔を披露するスナックレディ、「恩返しの舞」を踊るホテル従業員。いま、別府温泉には感謝の気持ちがあふれています！！



別府温泉の恩返し

<http://ongaeshi.gokuraku-jigoku-beppu.com/> ※4月25日14時公開

◆地震直後の宿泊者**33%減**（平成28年GW）→**4%減**（8月）→**1%増**（年未年始）と**奇跡のV字復興**！

平成28年熊本・大分地震が発生した平成28年4月14日以降、大分県の観光業も大きな打撃を受けました。別府温泉でも、地震直後から別府市旅館ホテル組合連合会加盟112軒中111軒が営業していたにもかかわらず、8日間で推定**11万人の宿泊キャンセル**が発生、**被害総額は13.7億円**にのぼりました。毎年賑わうゴールデンウィークにも観光客は戻らず、**宿泊者数は前年比33%減**（4月29日～5月8日）となりました。

平成28年5月以降、別府市は風評被害対策として観光復興PRムービーや新聞広告を展開。**未曾有の危機を全国の皆さんに訴えた**ところ、想像以上の大きな応援の声、観光支援をいただきました。結果として、平成28年お盆シーズンの宿泊者数は**前年比4%減まで回復**（8月13日～15日）、年未年始には**前年比1%増**（12月28日～1月3日）と、**奇跡の観光復興**を果たしました。

◆PRムービー『別府温泉の恩返し』～市民12通りのユニークな恩返し～

本ムービーは、観光復興に感謝して、別府市民約110名が出演し、“地震からちょうど1年目”の4月14～16日に撮影されました。おもてなしを大切にしてきた観光地・別府温泉のみなさんが、「自分達一人ひとりができる恩返し」を表明します。全12通りの恩返しがありますが、ここに一部を抜粋してご紹介します。



女子高生の恩返し

女子高生1「観光客の皆さんに、恩返しのキモチを込めて！ **列車を見たら手を振るようにしまーす！**」

女子高生みんな「ありがとーっ！ありがとーっ！ありがとーっ！」



ネコの恩返し

新玉旅館 茶々丸くん「よしよ、よしよ…。**お客さまの背中に乗ってマッサージをするニャン。**奥さん、気持ちいいですか？」



女将の恩返し

ホテルニュー松美 女将「当ホテルをいつもご利用頂いております岩淵さま、田中さま、ご覧になられていますか…？ 恩返しをさせていただきたいので、**今度泊まりにお見えになった際には、ほっぺにチュウをさせて頂きます…。**チュツ」



別府市旅館ホテル組合連合会 西田陽一さん「私たちの熱い感謝の気持ちを込めて。**この熱い別府の温泉を日本全国にお届けしたいと思います。**どこにでも無料でお届けいたします。皆さまぜひ応募してください。これが私たち別府市民からの…

恩返しじゃーっ！ 恩返しじゃーっ！ 恩返しじゃーっ！

長野恭紘市長「昨年、別府が苦しいときに来てくださった皆さま…。心配してくださった皆さま…。本当に、本当に、ありがとうございました」

別府市民たち「ありがとうございました！」

長野恭紘市長「この別府温泉にゆっくり浸かりたいあなたは、WEBでジャンジャン応募してください！」

**別府の恩泉を、あなたの街に、施設に、自宅に、無料でお届けいたします。
ありがとうの気持ちをカタチに。**



日本全国の家や施設のお風呂へ。温泉を無料でお届け！

“ありがとう”をカタチに事業『別府温泉の恩返し』WEB応募開始

『別府温泉の恩返し』では、地震のあと別府に来てくださったお客様や、別府のことを想ってくださった方々に対して、別府の恩泉（温泉：おんせん）をお届けします。ご応募いただいた方々の中から選定の上、ご指定の住所まで恩泉トラックで宅配いたします。一般家庭だけでなく、銭湯や介護施設、ケアハウスや街のイベントなどにも宅配したいと考えています。

専用車両： 45～73度のお湯を入れた、4トンまたは7トンの保温タンクを積んだ専用トラック。
5月中に第一便をお届け予定

応募方法： 「震災後に別府に宿泊した思い出」や「別府温泉へ寄せる思い」とともに、WEBサイトに必要事項を記入。後日、別府市からご連絡の上で決定します。

応募期間： 平成29年4月25日～平成30年1月31日（予定）

WEB： <http://ongaeshi.gokuraku-jigoku-beppu.com/>



◆出演者コメント



「別府市は市民約12万人で、働いている方のほとんどが観光業に従事しています。そのため、昨年の地震でお客様が激減してから、市民のみなさんが真っ暗闇にいるような状況でした。この1年間、全国のみなさんから物心両面のご支援をいただいて観光復興できたことは本当に奇跡で、いくら感謝してもきれません。その感謝を、私たちの一番の宝である『アツアツの温泉』を運ぶという“行動”で示したいという気持ちから、本事業をスタートさせました。PRムービーは、別府市民総出演で感謝を伝えたい、ただその1点で制作しています。全国のみなさんに気持ちが届くと嬉しいです。」（別府市長・長野恭紘）



「地震のあと、街全体が静まり返って、この状況が続くとどうなるかと不安で仕方ない日々でした。3か月後にお客様が戻ってきた時は、奇跡だと思いました。東日本大震災が起きた時、私は被災地の南三陸町に10回ほど別府のお湯を届けたのですが、仮設住宅の方々が『生きててよかった』と笑うのを見て、温泉の力を感じました。今回は、別府の感謝をお湯に乗せて運ぶ事業。多くの人が笑顔になるといいなと思います。」（別府市旅館ホテル組合連合会・西田陽一さん）



「私が旅館で働き始めた15年前以降で、昨年が別府最大の危機でした。お客様が何か月も戻らず、『旅館が何軒かなくなる』という噂もあった程です。従業員もずっと暇な状態で、みんな不安でした。ただ、ありがたいことに多くの応援のお電話や、『必ず泊まりに行くよ』という励みの声をいただき、従業員も涙していました。今回のPRムービーではなぜか私が歌うことになったのですが、練習していたら子供が覚えてしまいました(笑)」（ゆわいの宿 竹乃井・小川裕子さん）

◆お問い合わせ先

別府市観光戦略部観光課別府ブランド推進係
担当：堀 景（ほり ひかる）／久保田道猛（くぼた みちたけ）
／後藤寛和（ごとう ひろかず）

電話 0977-21-1128（直通）
メール tou-te@city.beppu.lg.jp

